

質問

昭和56年にBSL4施設が建設された当時、施設の内容について住民への説明がなかったのはなぜですか。これまで30年以上の間、どのような経緯だったのでしょうか？

回答

- 昭和54年9月に武蔵村山市に対して建設の説明を行った際に十分な説明がなされず、結果的に地元住民の方々に対して不安を与えてしまい、昭和56年12月にBSL4実験開始延期要請が出されるにいたりました。
- これにより、昭和57年3月にBSL4施設の実験延期を決定いたしました。その後、同年8月に武蔵村山市による住民説明会が開催され、ここで所長以下の職員が出席し当該施設についての説明を行いました。
- 昭和57年11月には、地域住民の方々に対するBSL4施設の見学会を行っています。
- 昭和58年5月に地域住民からなるP4実験室問題対策協議会に対して説明会を開催しています。
- なお、その後は、武蔵村山市当局に必要な応じて資料提供等の説明を行ってきましたが、感染研（当時は予研）及び厚生労働省（当時は厚生省）も積極的に住民の皆さんに対してご理解を得る説明が出来たとは言い難く、このことについては猛省すべきところであると認識しています。
- この認識の下で、今後は情報共有に努めてまいりたいと思います。